

九州・佐世保から発信するものづくり 電子機器のものづくり現場を訪ねて

2025年9月10日
@株式会社九州テン 本店・佐世保工場
(長崎県佐世保市小佐々町葛籠278-18)



長崎県佐世保市に製造拠点を構える株式会社九州テン。電子機器の開発・製造を手がける同社は、ものづくりほか、ソフトウェア開発や九州域内の保守サポートを展開し、地域に根ざしたものづくりで信頼を築いています。今回、佐世保工場を視察し、電子機器の製造現場、さらに品質管理に向けた取組みを紹介します。

会社紹介

1967年に長崎県佐世保市で無線機器の修理・製造事業から創業し、今年で創立58周年を迎えます。通信技術の中核としてハードウェア開発・ソフトウェア開発、ものづくり、保守メンテナンス電気通信工事、リペア業務まで幅広く行っており、お客様のICTをワンストップで提供できる体制を整えています。

また、九州域内41箇所に保守拠点を構え、地域に根ざした事業を展開。この強みを活かし、技術のプロフェッショナル企業として、社会課題の解決へ向け日々取り組んでいます。



本店・佐世保工場

50周年記念時の作品



工場見学

九州支部第2回幹事会の開催も兼ね、九州支部の支部役員の方に工場視察に参加いただきました。

概要説明



(株)九州デン 代表取締役社長 前田一郎様
(九州支部 副支部長)

工場入室時



靴底を洗浄し、埃を落として入ります。

品質管理の取組み説明



静電気対策として静電靴のチェックを欠かさず行っています。クリーン化対策として工場内を加圧し、外気からの塵や異物混入を防ぎながら、常にきれいな空気を取り入れている点も紹介。「こうした取組みの一つ一つが、高品質な製品づくりを支えているですね」と参加者からコメントもいただきました。



玄関で安全靴に履き替え

工場見学

工場内



工場内



工場では、プリント基板への部品実装工程や製品組み立ての現場を間近で見学。製造ラインは大きくプリント基板への部品実装工程と組み立て工程に分けられます。

参加者の方からは「工場は自動化が進み、人の姿は少ない印象でしたが、その分、正確で効率的な生産体制が整えられていると感じました」や「不良品を市場に出さないために、細部に至るまで工夫が施されている点も印象的でした」と感想をいただきました。

九州支部第2回幹事会

＜開催概要＞ 2025.9.10 (水) 15:00-17:00

- ・開会挨拶
- ・新支部役員信任決議
- ・支部役員近況報告
- ・支部活動報告・支部活動討議
- ・本部からの共有事項

記念撮影



九州支部 支部役員・事務局の皆さん

開会ご挨拶



九州支部 支部長 大久保 誠二 様
(株)Y Eデジタル 常務執行役員 ビジネスDX本部長)





若手社員のみなさん

職場の雰囲気の良いさと働きやすさが魅力です。
2017年に新築移転した工場はとても清潔で安心して仕事ができます。
意見も気兼ねなく言えわからないことがあっても周りの先輩がフォローしてくれます。
社内サークル活動も盛んで私が所属しているソフトバレーボールの社内サークルでは
他部署の方と交流ができ、楽しく参加しています。（20代男性社員）

取材後記

今回、皆さまに工場をご覧いただく機会をいただき、普段働いている私達にとっても、とても新鮮な時間になりました。自動化が進んで人が少ない現場を「意外だった」と言われたり、不良品を出さないための工夫に「なるほど」と感心していただけたり、普段当たり前に取り組んでいることを改めて見直すきっかけになりました。視察を通じて、私たちのものづくりの姿勢を少しでもお伝えできたならうれしく思います。これからも企業理念である「顧客第一優先」を胸に、より良い製品づくりに努めていきたいと思えます。また、地域広報委員として、九州支部の魅力ある会員企業や支部の活動を紹介してまいります。

九州支部 広報委員

株式会社九州テン コーポレートマネジメント本部 経営企画部
シニアマネージャー 相川 香織